

令和4年(2022年) 4月25日(月) 13869号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は1万円引き上げの137万円

4月の月内建値平均は134万4,000円

JX金属は22日、電気銅建値を1万円引き上げの137万円にすると発表、同日より実施した。4月の月内建値平均は134万4,000円。22日に入電した直近のLME銅相場前場売値が1万0,268.00ドル。22日の東京市場の米ドルTTSレートは129.65円。この値で換算した採算価格は、133万1,200円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万8,800円となる。直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2021年

11月…1170(1) 1150(5) 1170(9) 1150(11) 1170(15) 1150(17)
 1180(24) 平均1165.2
 12月…1130(1) 1120(6) 1140(9) 1120(14) 1140(22) 平均1128.3

2022年

1月…1180(4) 1160(7) 1200(13) 1170(17) 1200(21) 1170(25)
 1190(27) 平均1179.4
 2月…1160(1) 1180(3) 1190(9) 1210(16) 平均1193.3
 3月…1190(1) 1240(3) 1270(7) 1240(9) 1220(15) 1250(17)
 1280(22) 1310(24) 1330(29) 平均1263.8
 4月…1310(1) 1340(6) 1320(12) 1340(14) 1360(19) 1370(22)
 平均1344.0

黄銅削粉買値は16円
引き上げの1,042円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は22日、黄銅削粉買値を16円引き上げの1,042円と発表した。今月6回目の改定。

非鉄金属市況・需給動向3月

ウクライナ情勢悪化 すべて最高値

ニッケル暴騰 一時取引停止

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)はこのほど、3月のベースメタル市況動向などを公表した。ニッケルは価格暴騰でLMEが一時取引停止の大混乱となり、ウクライナ情勢悪化のため3鉱種とも今年最高値を更新した。

①3鉱種とも7日に急伸、銅は史上最高値更新：銅は9,976US\$/tでスタート。欧米諸国が、2月26日にロシアの銀行を国際決済システムSWIFTから排除する方針を決定、3月から措置が本格的に発動したため、上旬は同国からの供給懸念が価格を押し上げた。

もともとニッケルは、ウクライナ侵攻前からEV需要が旺盛なため在庫の減少が顕著だった。亜鉛も2021年から欧州を中心に電力価格が高騰していた。露産天然ガスの供給懸念、さらなる電力価格の高騰が見込まれ、供給不安に拍車がかかる。

7日、銅が2021年5月の史上最高値を更新し10,730US\$/t、亜鉛が4,248US\$/t、ニッケルが2007年5月の史上最高値に迫る42,995US\$/tに急伸した。8日以降、銅は一時調整が入り下落したが、堅調な需要や悪化するウクライナ情勢を背景とした供給不安が上昇要因となり、当月10,337US\$/tと高値で越月した。

②ニッケル、8日に幻の10万ドル、LMEは8～15日取引停止：ニッケルはロシアへの制裁措置を背景に供給不安から上げ基調となっていたなか、当月25,450US\$/tでスタート。取引量が4日には12,641ロットだったのに対して7日に24,192ロットと大幅に増加したことで同日急騰した。

こうした流れのなか、中国青山集団が自社の大量の売りポジションをショートカバーする動きがあったことで8日にはさらに価格が高騰。一時先物価格が100,000US\$/t超えとなりLME取引が中止、同日の価格は取り消しとなる事態が発生した。

取引は15日まで停止され、16日から一部再開されたもののシステムエラーなどで再度取引が一時停止となるなど混乱を極めた。

(次ページへ続く)

こうした状況を受けLMEに新ルールが適用され、値幅制限を超えた価格は公式価格とは認められなくなったことから、取引停止後初めて値幅制限内の取引が成立した22日30,800US\$/tが8~21日の公式価格とされている。

23日以降は引き続きロシアからの供給懸念や値動きが落ち着きを取り戻したことで買い手が市場に戻ったことが価格を下支えし、33,400US\$/tで越月した。

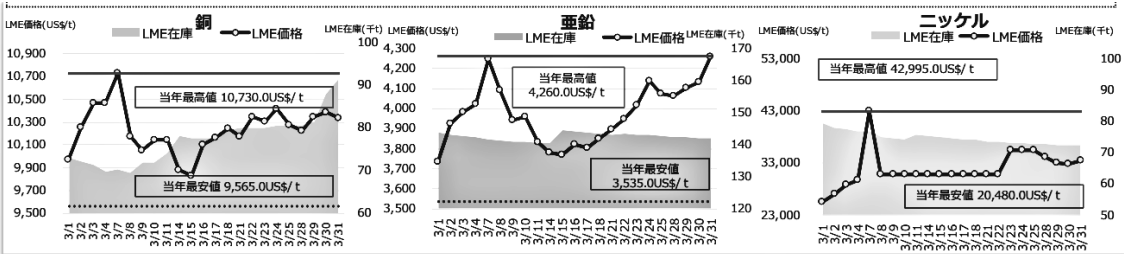
③亜鉛、ウクライナ侵攻長期化によるエネルギー価格上昇懸念で上昇：亜鉛は3,737US\$/tでスタート。

電力価格の高騰を理由に、ベルギーNyrstar社が2022年1月から仏Auby製錬所を操業停止し、Glencoreの伊Portovesme製錬所も同様の理由で操業を停止するなど、欧州を中心に需給が逼迫している。

29日時点で、欧州のLME倉庫には在庫が500t程度しかないとの報道もあり、ロシアのウクライナ侵攻の長期化が見込まれるなか、さらなるエネルギー価格の上昇が懸念され、下旬に再び上げ基調となり、2006年の史上最高値に迫る4,260US\$/tで越月した。

非鉄金属市況と需給動向

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構



蓄電池リサイクル技術開発

NEDO事業に 住友金属×関東電化

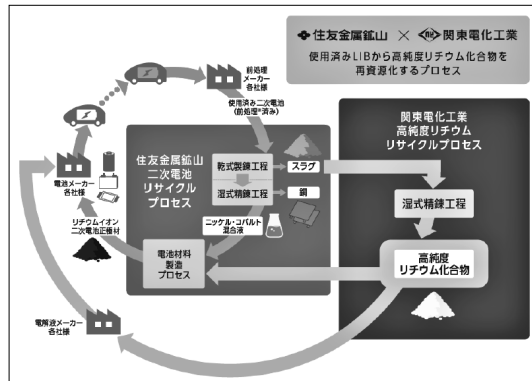
住友金属鉱山株式会社（野崎明社長）と関東電化工業株式会社（長谷川淳一社長）はこのほど、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が公募した「グリーンイノベーション基金事業／次世代蓄電池・次世代モーターの開発」プロジェクトの研究開発項目「蓄電池のリサイクル関連技術開発」に対し、「蓄電池リサイクルプロセスの開発と実証」を提案し採択されたと発表した。

同プロジェクトは、蓄電池・モーターについて、高性能化、省資源化、リサイクルなどに関する研究開発を行い、自動車分野における脱炭素化と産業競争力強化の実現を目指すもの。

事業では、住友金属の非鉄金属製錬技術と関東電化のリチウム回収技術を用いて、使用済みリチウムイオン電池（LIB）などの二次電池から銅、ニッケル、コバルト、リチウムを回収し、水平リサイクルする事業の創出・拡大を目指す。

脱炭素社会に向けて電動車の普及拡大が見込まれており、LIBに使用されるレアメタルを中心とした資源確保、使用済み二次電池のリサイクルによる資源循環が大きな技術課題になっている。

両社は今年1月の発表で、世界で初めて、使用済みLIBからリチウム化合物を高純度で再資源化し、電池材料に水平リサイクルする技術を確認したと公表している。それによると、住友金属の二次電池リサイクルプロセスのなかで発生するリチウム含有スラグを、関東電化の湿式精錬法によりLIBに再利用可能な高純度



使用済みLIBからの再資源化プロセス

リチウム化合物めざして再資源化。関東電化水島工場（岡山県）で試作スケールでの試験を進め、電池材料として再利用可能な高レベルの精製に成功した。化合物は、関東電化で生産しているLIB用電解質「六フッ化リン酸リチウム（LiPF6）」用に加え、住友金属が生産するLIB用正極材原料となる炭酸リチウム、水酸化リチウムに使用するため実用性評価を進める。2022年度にはスケールアップしたパイロット実証設備の設置を計画している。

グリーンイノベーション基金事業は、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、経済産業省がNEDOに2兆円の基金を造成し、野心的な目標にコミットする企業などに対して、10年間、研究開発・実証から社会実装までを継続して支援する事業。

日刊金属 6ヵ月：46,200円
 外電配信料 12ヵ月：92,400円
 (税込)



その他：Copper Markを新たに6サイトが取得、世界銅生産量の15%超占める

4月13日付プレスリリースで、米Energy Fuels社は、米UT州White Mesa Millで生産された商業規模の酸化ウラン(U3O8)、五酸化バナジウム(V2O5)、レアアース炭酸塩をそれぞれ出荷したことを発表した。

酸化ウランと五酸化バナジウムは、次の工程でユーザー企業向けに加工され、レアアース炭酸塩は、加Neo Performance Materials社のエストニアの分離精製施設に輸送される。

レアアース炭酸塩は、部分的な溶媒抽出(SX法)によりランタンの大半が分離されたもので、純度はネオジウム・プラセオジウムが約32~34%/TREO、テルビウムとジスプロシウムが約1.8%/TREOであった。

同社によれば、米国で商業規模のレアアースが分離されたのは、2000年代初頭以来であるという。現在、同社はラボスケールでのレアアース分離試験に取り組んでおり、最近では高純度ネオジウム・プラセオジウムの生産に成功した。本試験は2022年を通して実施される計画で、重希土類の分離可能性についても評価する予定である。

また、2025年または2026年からのレアアース酸化物の生産に向けて、初期生産能力10kt/年を有する軽希土分離施設のFSを行っており、並行してテルビウムやジスプロシウムを含む重希土酸化物の生産可能性も追求しているとのことである。



米：Energy Fuels社、UT州White Mesa Millから商業規模のレアアースを出荷

JOGMEC Webサイト4月21日付掲載の3月28日付プレスリリースによると、The Copper Markは、チリにおいてAnglo Americanが有するLos Bronces銅鉱山、El Soldado銅鉱山及びChagres銅鉱山、カナダにおいて加Teck Resources社が有するHighland Valley銅鉱山、並びに米国においてFreeport McMoranが有するChino銅鉱山、Tyrone銅鉱山の計6サイトが、責任ある銅の生産に関する国際イニシアチブであるCopper Markを新たに取得したと発表した。

これらを含めるとCopper Mark取得サイトは計24サイトとなり、世界の銅生産量の15%超を占めることとなった。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314

電話 0774-43-6700(代表)

日刊金属 既刊収録サイト

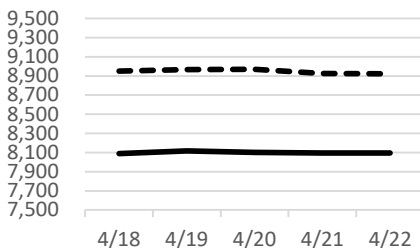
<https://nikkankinzoku.co.jp/>



金銀山元建値週間推移

4月18日~4月22日

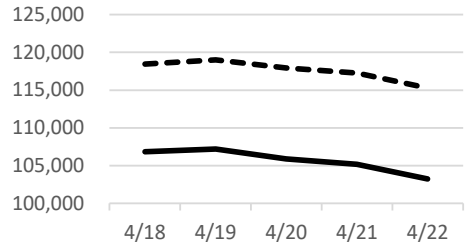
金山元建値週間推移



	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22
--- 金小売	8,952	8,967	8,969	8,926	8,921
— 金建値	8,090	8,117	8,100	8,094	8,094

	3月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		7,450.82	8,210.18
銀(¥/kg)		97,750	109,015

銀山元建値週間推移



	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22
--- 銀小売	118,470	119,020	117,920	117,260	115,280
— 銀建値	106,850	107,210	105,900	105,170	103,240

故銅市況

22日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の1万0,215.00ドルより53.00ドル高の1万0,268.00ドル。直物の終値は、前営業日の1万0,196.00ドルより76.00ドル高の1万0,272.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の1万0,250.00ドルより32.00ドル高の1万0,282.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の1万0,223.00ドルより62.00ドル高の1万0,285.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の5月限は、前営業日の465.20セントより5.20セント高の470.40セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の7万4,510元より40元安の7万4,470元。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（4月22日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1062～1067、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1027～1032、並銅は992～1002、込銅（高品位＝約97%）は982、セバは868～873。コーベルは要り用筋で809、それ以外は794ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋819、それ以外789～799どころの値頃。並青銅鋳物削粉は868～873どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1042～1062、上銅新しくずが1007～1027、普通上銅が982～1002、2号銅線が974～994、並銅が972～992、込銅（94～97%）が920、込銅（90～93%）が922、下銅が594～644、セバが833～868、コーベルが749～794、黄銅棒地が744～789、黄銅削粉が739～784、黄銅ラジが704～712、交叉ラジが574～631、黄銅銅鋳物が555～562、送りが367～386、上青銅鋳物が865～885、並青銅鋳物が845～860、上青銅鋳物削粉が860～880、並青銅鋳物削粉が835～855どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（4月後半）

2S=295円～315円、63S=279円～310円、アルミホイール(1P)=191円～305円、ビス付サッシ=162円～171円、エンジンコア=170円～178円、込合金(機械鋳物)=168円～176円、缶プレス(ソフト)=141円～151円。

関西地区（4月後半）

2S=287円～290円、63S=290円～293円、印刷版=280円～283円、アルミホイール(1P)=261円～271円、ベースメタル=214円～218円、機械鋳物=161円～164円、ドライ粉=140円～143円、ビス付サッシ=158円～163円、缶プレス=148円～153円。

22日の東京為替市場TTSレートは、前日の129.28円より0.37円の円安ドル高、1ドル=129.65円。22日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は1万0,268.00ドル。この値と22日の東京外国為替市場USDollarTTSレートから計算した国内採算値は、前日の135万8,000円より1万1,000円高の136万9,000円。この日、電気銅建値は137万円に引き上げられた。

為替動向

21日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0840ドル～1.0850ドルで推移していた。米国の長期金利上昇で金利差の拡大を見込んだユーロ売りドル買いが優勢だった。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0010ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3030ドル～1.3040ドルだった。

21日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落。前日と比べ0.45円の円安ドル高、1ドル=128.30円～128.40円で取引を終えた。パウエルFRB議長がIMF主催の討議に参加し、5月のFOMCで0.5%の利上げを検討、物価に関しても「3月にピークを迎えたとは考えていない」と指摘した。改めて金融引き締め積極姿勢を堅持する発言をしたことで一時、米国の長期金利は前日と比べ0.12%高い2.95%を付けた。朝方発表された失業保険統計では、総受給者数が前週から5万8,000人減の141万7,000人となり、1970年2月以来、52年2か月ぶりの低水準となった。金利差拡大に意識した円売りドル買いに加え、米国の景気の底堅さも円売りドル買いを支えた。

22日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.35円の円安ドル高、1ドル=128.37円～128.39円で推移していた。パウエルFRB議長が21日の討論会で、インフレがピークアウトしていないとの認識を示し、5月のFOMCで0.5%の利上げを検討しているとしたことで改めて日米の金融政策の方向性の違いが意識され、円売りドル買いが出た。円は対ユーロでは、同じく0.80円の円高ユーロ安、1ユーロ=139.09円～139.12円だった。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨滝 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります



LME銅相場は反発 直物終値は1万0,272.00ドル
 南米の産出国など、世界情勢の変化受け供給懸念が浮上
 COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は続落
 LME非鉄相場はまちまち アルミは今月に入って約7%安



22日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、4月21日入電の1万0,215.00ドルより53.00ドル高の1万0,268.00ドル。反発して0.52%高。この週0.09%の下落。4月に入って0.67%の下落。3か月物の前場売値は、4月21日入電の1万0,250.00ドルより32.00ドル高の1万0,282.00ドル。反発して0.31%高。この週0.27%の下落。4月に入って0.51%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地4月20日の12万8,775トンより1,725トン増の13万0,500トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、4月限が、4月21日入電の464.95セントより5.40セント高の470.35セント。3営業日ぶりの反発で1.16%高。この週0.29%の下落。4月に入って0.83%の下落。中心限月に当たる5月限は、4月21日入電の465.20セントより5.20セント高の470.40セント。3営業日ぶりの反発で1.12%高。この週0.41%の下落。4月に入って0.99%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる5月限が、4月21日入電の7万4,510元より40元安の7万4,470元。2営業日の続落で0.92%安。この週0.11%の下落。4月に入って1.26%の上伸。6月限は、4月21日入電の7万4,380元より40元安の7万4,340元。2営業日の続落で0.92%安。この週0.01%の上伸。4月に入って1.18%の上伸。

錫は続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、4月21日入電の4万3,400.00ドルより125.00ドル安の4万3,275.00ドル。2営業日の続落で0.75%安。この週0.12%の下落。4月に入って2.09%の下落。3か月物の前場売値は、4月21日入電の4万2,960.00ドルより10.00ドル安の4万2,950.00ドル。2営業日の続落で0.69%安。この週0.58%の下落。4月に入って0.12%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地4月20日の2,685トンより15トン増の2,700トン。

鉛は下落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、4月21日入電の2,425.00ドルより11.00ドル安の2,414.00ドル。下落して0.45%安。この週2.31%の下落。4月に入って0.78%の下落。3か月物の前場売値は、4月21日入電の2,420.00ドルより6.00ドル安の2,414.00ドル。3営業日の続落で1.27%安。この週1.27%の下落。4月に入って0.54%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地4月20日の3万9,825トンより100トン減の3万9,725トン。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、4月21日入電の4,510.00ドルより25.00ドル安の4,485.00ドル。2営業日の続落で0.99%安。この週0.29%の上伸。4月に入って5.28%の上伸。3か月物の前場売値は、4月21日入電の4,446.00ドルより26.00ドル安の4,420.00ドル。2営業日の続落で0.83%安。この週0.27%の下落。4月に入って6.45%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地4月20日の10万8,850トンより2,725トン減の10万6,125トン。

アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、4月21日入電の3,240.00ドルより22.00ドル高の3,262.00ドル。反発して0.68%高。この週0.76%の上伸。4月に入って6.88%の下落。3か月物の前場売値は、4月21日入電の3,250.00ドルより26.00ドル高の3,276.00ドル。反発して0.80%高。この週0.31%の上伸。4月に入って6.88%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地4月20日の59万2,175トンより万2,450トン減の58万9,725トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、4月21日入電より横ばいの2,670.00ドル。この週横ばい。4月に入って4.74%の下落。3か月物の前場売値は、4月21日入電より横ばいの2,670.00ドル。この週横ばい。4月に入って5.49%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、4月21日入電の2,994.00ドルより34.00ドル安の2,960.00ドル。3営業日の続落で1.66%安。この週1.66%の下落。4月に入って3.46%の下落。3か月物の前場売値は、4月21日入電の2,973.00ドルより43.00ドル安の2,930.00ドル。下落して1.45%安。この週2.01%の下落。4月に入って5.02%の下落。

ニッケルはまちまち

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、4月21日入電の3万3,800.00ドルより25.00ドル安の3万3,775.00ドル。5営業日ぶりの反落で0.07%安。この週1.58%の上伸。4月に入って1.12%の上伸。3か月物の前場売値は、4月21日入電の3万3,750.00ドルより50.00ドル高の3万3,800.00ドル。5営業日の続伸で4.16%高。この週1.73%の上伸。4月に入って1.35%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地4月20日の7万2,894トンより174トン増の7万3,068トン。

LME公示価格(US\$)／4月21日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	10,268.00	43,275.00	2,414.00	4,485.00	3,262.00	2,670.00	2,960.00	33,775.00
	前営業日比	53.00	▲ 125.00	▲ 11.00	▲ 25.00	22.00	0.00	▲ 34.00	▲ 25.00
先物	公示価格	10,282.00	42,950.00	2,414.00	4,420.00	3,276.00	2,670.00	2,930.00	33,800.00
	前営業日比	32.00	▲ 10.00	▲ 6.00	▲ 26.00	26.00	0.00	▲ 43.00	50.00

海外非鉄金属相場

(4月22日 入電・現地 4月21日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金) and rows for current prices, previous prices, and high/low values.

Table for 北米特殊アルミ合金 (North American Special Aluminum Alloy) with current and previous prices.

Table for ニッケル (Nickel) with current and previous prices.

NYコメックス相場 (NY Comex Market)
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table for NY Comex Market showing prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium over various time periods.

採算価格 (Breakeven Prices)
フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for Breakeven Prices (採算価格) showing LME prices in Yen/Kilo for various metals.

フリー・マーケット

■米国生産者価格 (地金)

Table for US Producer Prices (地金) showing prices for Silver (EH社, HH社).

■NY相場

Table for NY Market showing prices for Copper and Tin.

■ロンドン相場 (ドル)

Table for London Market (Dollar) showing prices for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, etc.

■KLT M錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table for KLT M Tin (MYR/KG) showing prices for 21st and 22nd days, including O/D rates and US\$ prices.

■LME在庫 (トン)

Table for LME Inventory (Ton) showing stock levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, and Nickel.

■上海在庫 (トン)

Table for Shanghai Inventory (Ton) showing stock levels for Copper, Aluminum, Zinc, and Nickel.

■LMEプレマーケット (ドル)

Table for LME Pre-Market (Dollar) showing prices for Copper, Tin, Lead, and Aluminum.

■上海相場

Table for Shanghai Market showing prices for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

※22日のKLT Mは取引がありません。

Table for COMEX and Shanghai prices in Yen/Kilo for various metals.

非鉄金属製品相場

(4月22日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◎ 1640	◎ 1565	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◎ 1690	◎ 1615	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	◎ 1770	◎ 1765	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1620	◎ 1715	鉛板1.5ミリ	591	591	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1530	◎ 1595	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	◎ 1550	◎ 1535	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1605	◎ 1580	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	◎ 1630	◎ 1595	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	◎ 1560	◎ 1535	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 203~216
銅平角線	◎ 1830	◎ 1765	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1390	◎ 1330	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	◎ 1420	◎ 1360	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	◎ 1540	◎ 1510	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	1740	◎ 1760	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	1710	◎ 1730	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1160	◎ 1170	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	◎ 1190	◎ 1200	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	◎ 1220	◎ 1230	白金(グラム)		◆ 4490	4C×2 164-168
鍛造用	◎ 1200	◎ 1210	パラジウム(グラム)		◆ 11407	6C×2 234-239
ネーバル	◎ 1300	◎ 1310	金(グラム)		◆ 8921	7C×2 267-274
高力	◎ 1300	◎ 1310	銀(キログラム)		◆ 115280	合金鉄 2月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1565	◎ 1510	レアメタル輸入価格	2月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 189
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1765	◎ 1720	金属ケイ素(99.99%未満)	537		〃 その他 336.2
黄銅条1.5×100	◎ 1385	◎ 1345	モリブデン酸化物	3417		フェロシリコン55%以上 268
リン青銅板一般用1.0ミリ	2830	3120	タンタル	44400		フェロクロム4%以上炭素含有 217.3
〃 バネ用0.3ミリ	3110	3420	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3448
リン青銅棒25ミリ	2910	3190	コバルト	8283		フェロバナジウム 3039
リン青銅線3ミリ	3310	3630	インジウム	27498		フェロニッケル33%未満 531.2
洋白板一般用1.0ミリ	3600	4100				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	4230				

減 摩 合 金	4月18日改定	銅 合 金 地 金	4月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6315	BC 1種	1305
2種	6110	2種	1690
3種	5900	3種	1795
4種	5160	6種	1435
5種	4980	7種	1560
7種	1575	YBSC 3種	1165
8種	1320	LBC 3種	1735
9種	1130	PBC 2種	1830



https://home.nikkankinzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(4月22日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		37,000 ~ 40,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	◎ 1209	◎ 1202	電 気 銅	◎ 1332	◎ 1327	◎ 1334	◎ 1329	山元建値	電気銅 1370(22) 金 8,094(22)
2 号 銅 線	◎ 1157	—	電 気 亜 鉛	621	615	621	615	() 実施日	電気鉛 375(19) 銀 103,240(22)
上 銅 (新 切)	◎ 1180	◎ 1167	蒸 留 亜 鉛	609	603	609	603		電気亜鉛 652(20) 錫(99.99%) 7,000(7)
雑 ナ ゲ ッ ト	◎ 1030	◎ 1033	再生ダイカスト亜鉛2種	526	520	526	520		
並 銅	◎ 1112	◎ 1100	再 生 亜 鉛 (98%)	464	458	464	458		
下 銅	◎ 1093	◎ 1073	電 気 鉛	352	349	351	348		
銅 削 粉	◎ 1092	◎ 1076	再 生 鉛 1 号	343	333	339	334		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	348	344	344	340		
新 切 黄 銅 セ バ	◎ 969	◎ 975	錫 1 号	5900	5850	5900	5850		
コ ー ベ ル	◎ 936	◎ 933	ア ン チ モ ン	2050	2000	2050	2000		
黄 銅 棒 地	◎ 920	◎ 921	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	4500	4450	4500	4450		
黄 銅 削 粉	◎ 914	◎ 917	コ バ ル ト	12200	11900	12200	11900		
並 黄 銅	◎ 752	◎ 717	セ レ ニ ウ ム	3700	3500	3700	3500		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎ 782	◎ 757	ビ ス マ ス	1300	1200	1300	1200		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎ 701	674	カ ド ミ ウ ム	550	500	550	500		
黄 銅 鑄 物	◎ 757	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	800	780	800	780		
山 送 り (55%)	450	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 468	◎ 464	◎ 470	◎ 466		
上 青 銅 鑄 物	◎ 949	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	385	380	385	380		
並 青 銅 鑄 物	◎ 947	◎ 936	〃 90 %	316	311	316	311		
上 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 942	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	444	439	447	442		
並 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 932	◎ 924	鑄 物 用 C2BS	469	464	471	466		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎ 1208	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎ 1780	◎ 1770	◎ 1780	◎ 1770		
〃 (鑄 物)	◎ 1069	—	〃 6 種	◎ 1420	◎ 1410	◎ 1420	◎ 1410		
リ ン 青 銅 削 粉	◎ 979	◎ 972	ハ ン ダ 錫 60 %	4225	4185	4245	4215		
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎ 992	◎ 977	〃 50 %	3630	3580	3650	3620		
新 切 亜 鉛	243	243	〃 40 %	3085	3025	3040	3010		
ダ イ カ ス ト く ず	208	208	減 摩 合 金 2 種	6075	6045	6080	6050		
亜 鉛 ド ロ ス	186	197	〃 4 種	5125	5100	5130	5100		
上 鉛	144	142	〃 7 種	1555	1505	1555	1505		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	30	30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		175	175		
活 字 鉛	129	126		〃 ダライ粉		160	160		
新 切 ア ル ミ 1 級	332	314		高耐食ステンレスSUS316		340	340		
新 切 サ ッ シ 1 級	332	312		耐熱ステンレスSUS310		555	555		
新 切 合 金 1 級	317	292		13クローム 新切		36	39		
機 械 鑄 物 1 級	220	210		ハイス 9種		220	220		
ピ ス 付 サ ッ シ P	243	225							
合 金 削 粉 P	165	155							
込 ガ ラ P	160	147							
カ ン ・ バ ラ	225	211							



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2204